

(特別支援学校版「学力向上実行プラン」様式)

令和2年度 徳島県立池田支援学校「学力向上実行プラン」

徳島県立池田支援学校長 喜馬 久典

印

1 学力向上検討委員会構成

学 力 向 上 検 討 委 員		
	職名・校務等担当名	氏名
管理職	校長 教頭 教頭	喜馬 久典 名山 泰子 都築 睦美
学力向上推進員	教諭	高橋 陽子
委員	総括部長 小学部長 中学部長 高等部長	米澤 礼子 吉田 恵美 大北由里子 藤本 豊春

2 学力・学習状況における現状分析, 目標等

【3つの視点】

- (1)基礎的・基本的な知識・技能の習得
- (2)知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の育成
- (3)主体的に学習に取り組む態度の育成

(中 学 部) 幼 児 児 童 生 徒 の 状 況		
よさ	販売体験や地域へのポスター掲示, お接待活動を通し, 他者のために役に立とうとする意識や新しいことにチャレンジしようとする意欲が育ってきている。	課題 将来の生き方・働き方について, 主体的に考えることができるよう, 体験的な学習を通して, 社会のルールやマナーを学ぶ機会を増やす必要がある。
具体的目標(目指す子どもの姿)	成果指標	達成状況
学校生活や社会生活に必要なマナーやルールを学び, 協働して活動する場面で活かすことができる。	全員の生徒が, 活動や授業の始業時間までにその場所に移動し終わることができるようになる。(始業チャイムが鳴り終わるまでに着席することができる。)	評価
具体的方策(教員の取組)	取組指標	取組状況
協働して活動するために, 必要なマナーやルールの学習を推進する。 授業の中で協働して活動するために, 必要なマナーやルールの指導について検討する。	生徒に指導するルールやマナーについて, 年間4回以上, 検討会を実施する。	
* 中間期の見直し		
達成状況を踏まえた改善事項		